4月16日 土曜日 15日発行
昭和30年西暦1955年
発行所 内外タイムス社
東京都中央区銀座3の5
電話（代表）京橋（56）8646
（直通）販売（〃）0437 廣告（〃）3995
編集局 港区芝田村町5の6
電話代表芝（43）1163番
東京振替貯金口座 170071番

内外タイムス
THE NAIGAI TIMES

第3068號（昭和24年6月27日第三種郵便物認可・昭和24年5月27日國鉄特別扱承認第232號）
（中華郵政台字第637號執照登記爲第2類新聞紙類・内政内警証報備内台警字第0136號）

4版

天気予報
今晩 北東のち南東の風やや強く雨、雨量は廿～卅ミリ
明日 南東のち北の風やや強く雨のち曇、一時にわか雨
【全國概況】高気圧は三陸東方に去り低気圧が黄海南部にあって東北東ないし北東に進んでいる、このため北海道は晴、東北以南は曇近畿以西は雨で九州や山陰ではところどころつよい、今日から明日にかけて全般に雨となる

あすの暦 4月16日・土	
旧	3月24日
月齢	23.0
日出	前 5.09
日入	後 6.14
月出	前 1.01
月入	前 11.33
満潮	前 0.05 / 前 10.55
干潮	前 5.15 / 後 6.00
（小潮）	

地方選擧第三陣
全国一斉に火蓋切る
市長・市議 東京都区議 けさ告示

五大市以外の市長、市会議員および東京都区議会議員の選挙は十五日午前八時半全国選管委から一せいに告示され、同時に立候補届出がはじまった、北海道だけが晴、東北、関東、近畿は曇、四国、九州は雨で天候は全国的に良好でなかったが、出足は順調で正午現在立候補者は三百廿九名となり、今回選挙の改選実数百八十名の一・八三倍となった

最高は弘前市の五倍、これについで土浦、下館、静岡、宮崎四市が四倍、両森、徳島、長崎など十二市が三倍である、なお立候補予定者が全部届出が終ったのは函館、宇都宮、古河、多治見、門司など十九市である、両社の一騎討として注目されている福岡市では左社の支持する前市長小西春雄、右社のすいせんする前知事杉本勝次両氏がいずれも名乗りをあげた

二百七十一市の市議員、練馬をのぞく東京廿二区の区議員もあいついで届出をおこなった、市長の改選定数は百八十名だが今回選挙の立候補は前回廿六年選挙の二・一九倍とほぼ同率に達するのではないかと見られる、届出を終った各候補者は早くも街頭に進出し選挙戦第一声をはなった、届出受付は午後五時まで行われる

市長立候補数（正午現在）

	計	新	前	元
民主	10	8	2	―
自由	11	7	2	2
左社	4	4	―	―
右社	5	5	―	―
共産	2	2	―	―
諸派	―	―	―	―
無所属	297	167	109	21
計	329	193	113	23

きょう中に妥結？
日米防衛折衝 藏相、最終案を説明

政府は卅年度本予算案との関連から、難航を続けている日米防衛分担金折衝を早急に妥結させる意向で、十四日最終的な態度をきめ、十五日にかけ夜を徹して外務、大蔵、防衛三省庁事務当局が日本側最終案の技術的検討を行なった、日本側の最終案は複数のものであり、十五日の日米折衝ではこれがアリソン大使の権限によって諾否をきめられるものであれば、同日中に解決する運びになっているが本国政府に請訓を必要とする場合には一両日を要することもありうるとされている

一万田蔵相は十五日午前九時米大使館にアリソン大使を訪問、約四十五分間にわたり日本側の最終態度について説明した、さらに同日午後三時から外務省で日本側重光外相、一万田蔵相、米側アリソン大使、テイラー司令官が出席して四者会談を行う

日本側最終案

一、防衛費の総額千三百廿七億八千万円を堅持する
一、防衛庁費については日本の防衛努力の具体的表明として八百億円を五億円程度増額する
一、施設提供等の諸費は八十五億円で抑え、飛行場拡張などでさらに増額が必要な場合はその分だけは防衛分担金の削減を求める
一、防衛庁費の増額と米軍交付金の基準の食違い廿五億二千万円とにより前年度の防衛費総額のワクを上回る分については分担金削減額をふやす
一、防衛庁の予算外契約をできるだけふやす

などの諸点である、一万田蔵相としては十五日早朝のアリソン大使との会談で分担金折衝について妥結の見通しを得たようで、同日朝の鳩山邸における党首脳会議の席上「本予算案はきょう決定したい」これが間にあわねば明十六日には決定する」と語っている

このため政府は同日午前十時からの定例閣議を一応午後二時に延ばしたが、根本官房長官は防衛折衝の結論を待つために閣議はさらに遅れて午後七時頃になるかも知れないと語っている

いずれにしても日米防衛折衝は最終段階に入り、政府はこれを十五日中には妥結させ、同日または十六日には卅年度予算案を最終的閣議決定する方針をとっている

会談する鳩山首相（中央）岸幹事長（右）三木総務会長（左）

首相"三木発言"了承

民主党の三木総務会長、岸幹事長は十五日午前九時小石川音羽の私邸に鳩山首相をたずね、根本官房長官をも交え、三木談話問題を中心に協議した、席上三木、岸両氏から前日のグランド・ホテルにおける政府、党首脳会議の経過を報告ののち、三木氏から右談話を出した経緯および心境を述べ、首相の了解を求めた、これに対し首相は「三木君の考えはかねて聞いて知っている」と発言、これを了承し、結局保守結集について意見の食いちがいがないことを確認したまた三木氏は「保守結集の時期と方法については自分がタッチしないから党として考えてもらいたい」旨を述べ、これに対し岸氏から「党内外の諸情勢を判断して善処する」旨を答えた、ついでこの席に一万田蔵相を招き卅年度予算の見通しについて質したところ、蔵相は「予算案は廿一日までには国会に提出できる、このためきょうにも閣議決定したい」と述べ又この三者会談では首相の施政演説、蔵相の財政演説を廿三日に行い、廿五日から各党の代表質問に入る方針を決定した

予算案 廿二日に国会へ提出
一万田蔵相談

小柳氏出馬
参院新潟補選

【新潟発】……村一男氏の……

午後に延期
けさの定例閣議

政府は十五日午前十時から定例閣議を開く予定であったが、重光外相、一万田蔵相、杉原防衛庁長官が米側との折衝に当らねばならないため午前の閣議を延期し午後……時から開くことにした

原子兵器で報復
金門、馬祖攻撃せば
V・フリート大將主張

【ニューヨーク十五日発UP＝共同】米大統領特使としてさきに極東情勢を視察したヴァン・フリート大将は十五日付けの写真雑誌「ライフ」に寄稿「金門、馬祖島にたいする共産側の攻撃は米国が原爆による報復を行うよい口実となろう」と次のように述べた

金門、馬祖両島は台湾防衛に必要な目であり耳である、共産軍が四月中に両島に攻撃をかけてくるとは予想していないが、米国の反応を打診するためにまず十分な圧力を加えてくることは考えられる、しかし両島を奪取するため相当程度の攻撃に出てくるとすれば、米国が原子兵器で報復し、共産側の攻撃を撃滅する十分な……

本年最大の原爆実験

……びになっていた原爆実験を十五日午前九時（日本時間十六日午前二……

濠大使ダレス長官会見

……訪れ、極東の情勢、とくに台湾問題について協議した

ロンドンの新聞スト重大化

【ロンドン十五日発ロイター＝共同】ロンドンの新聞ストは去る月廿五日開始以来、ついに三週を経過したが、十四日モンクトン労相の斡旋で行われた新聞経営団体とストを行っている七百名の電気工、技術者労組幹部との会合は約十四時間にわたる押問答の同日深夜ついに決裂した、これとともにスト不参加の編集要員以外の新聞労働者二万名に対する解雇通告は十五日午前零時（日本時間午前九時）をもって発効、事態はいよいよ重大化した

各界まっぴらゴメン
政界の巻（5）

女房関白？

D 戸叶里子、武も夫婦仲はいいね
A 里子女史は逞しい体してるね
C 政治に対する情熱も里子夫人が高い、前の選挙のとき里子夫人を引込めて武を立てるという話があった、これを聞いた里子女史が怒って、亭主を離縁しても自分が出るといった
B スゴイね
A 山口シヅエ女史はいつも話題になるね
D そのくせキメ手がない
E 秘書のハンサム・ボーイ、あれがそうだという説がある
C どうかなー彼女は胸が悪いので自重しているんだよ
B あの体でね
A 腰のあたりから、ウナジも女の魅力が出て来た
E 鹿内（日本放送専務理事）の弟と結婚したという説もあるよ
D 新聞には通産省役人と出たことがある
C 社会党員の夫人で内助の功のあるのが多い、河野（密）夫人のモンココ、加藤（勘）前夫人、井上良二夫人の産婆、死んだ菊川（忠雄）の女房は銀座で汁粉屋とコーヒー店をやった
D 黒田寿男は女房が歯医者だ
A すこしカタイ話をしようじゃないか（笑）

サムライ列傳

C 片山（哲）や林譲治と同じでよくも悪くもないところが買われたんだ
D 緒方について一万田の名がまっさきに出てるがー
E 実勢力はないね、総選挙でも大してカネも作らなかったし、こんどの予算編成でも大したことはないことが判った

鳩山さんの後継候補
役者揃いのアナ馬と狸

E 鳩山のアトガマが問題になって来たな、三木（武吉）談話には松村と重光の名が出ていないね
A 松村は第二次組閣の際、副総理の声があったが、あれはアトがまの含みがあった、あの当時では最有力だったがね
E しかしサムライだな
B 河野、石橋はどうかね
C 河野は権謀術数にたけ、ブチコワシにはこれ以上適役はない、ところがまとめ役としてはまたこれ以上不向きなのはいないね
C うん、三木構想にも河野のことが計算に入っている
E というと
C つまり旧改進系が保守合同には反対なんだ、そこで改進革新派をひきつけておく必要があるわけだ、それを河野がやっている、三木武夫（運輸相）川崎秀二、中曽根などは河野についている
A 石橋は河野と一体だな
E 岸はイビられていると思ったら、三木談話では三番目の候補になった
B 岸は自分で大アナだといっている（笑）
C しかし三木はタヌキだな、例の重光訪米に岸を同行させて失脚させようとしたり、岸幹事長更迭の怪文書を流したりしておいて、今度はアトガマ候補にしてみたりー
E 怪文書は三木がやったのかね
C その噂が強い、一日会（旧改進、日自系）の名でバラまかれたが、一日会では知らぬという
A アナ馬と狸とどっちも役者だな（笑）
D 緒方の名が第一に出ているが
A あれは前からのネライだ、民主党は緒方に石井など主流派に働きかけていた、砂田国対委員長あたり大分うごいた、しかし緒方の手兵は皆落選し、党の実権は吉田側近派にとられていた、それを切りくずすネライだ

（写真）上 戸叶里子女史 中 山口シヅエ女史 下 石橋湛山氏
（写真）上 三木武吉氏 中 緒方竹虎氏 下 松村謙三氏 砂田重政氏

粋人酔筆
定光寺景物詩
平野威馬雄

御主君の死に家臣が殉じた遺風は、いたるところにのこっているが、こんど、美濃路の旅で風変りな殉死墓を見た。飛騨の山の中と、土岐川畔の定光寺だった。飛騨の山の中のは藩祖に殉じた寵姫たちのものだった。おくればせの心中というわけだろうが、四、五人のお妾が、仲よく枕をならべて、惜しい花を散らしている。情欲の盛んな時だったとみえて、墓石は頭部に近い所に、横に覗いた孔が通っていた。死んでも霊魂だけは息をしているのだから、この孔で呼吸を助けるのだろう。ふしぎな景観である。昔から白い川と呼ぶそして、いつかの後には、霊が再び肉と一つになって生きかえるのだということだが、生き返ったとしたらさぞかし美しいことだろう。艶麗な名前が彫ってあった。

定光寺にも、藩祖徳川義直（尾張公、家康の第九子）の廟があり、周囲に、空気孔のついた殉死の家来達の墓がならんでいた。定光寺は名古屋から四つ目の駅。清冽な土岐川が岩を噛み、幽えんな仙境である。川の色がとろんと白く、澱粉汁のようである。きけば上流に多くの製陶工場があるので、陶土が流れ入って、そのために白濁しているのだといばれ、それは、そのまゝ美濃焼の消長を物語っているわけだ。川の水が少しでも澄んでいるとそれは窯業不振なのだ。

ぼくは卅年ぶりで、この川のほとりに佇んだ。そして感慨にふけった。それにはわけがある。今から卅年前、ぼくがまだ若かった頃、死ぬほど思いつめた恋人と二人で、手に手をとって逃避行をやり、所定めぬ放浪の後、ようやくこの紅葉の美しい渓谷、定光寺の川の畔の掘立小屋に愛の巣を営み、一年あまり暮したことだ。恋人は今は群馬県で名医の夫人となっているが、ここ定光寺への逃避生活のある日、ダダイスト詩人辻潤がやってきた。

当時彼は「浮浪漫語」の印税で、家をそとにし、飄々と一管の尺八を腰に、全国を歩きまわっていた。ぼくたちの愛の巣も、この鼻のよく利くデカダンの徒に遂にかぎつけられて、「しばらく邪魔だろうが、置いてもらう」と、押しかけ居候をきめこまれてしまったのだった。この時、彼は大発見をしたといって、涙を流して喜んでいた。何だと思って訊くと……実は、僕は当時、非常に精神的だったので、あんなに食べてしまいたい位に恋しがり、首尾よく、人里はなれた山間に愛の巣を営みながら、一年余りというもの、恋人と褥を同じうしながら、ついに、指一本ふれなかったのだ。（清らかなもの、無垢なるものを、性欲で汚してはならぬ、ほんとの恋愛は、相手を高めるものだと考えていたから）だから彼女は処女のままであったのだ。おどろいた。こいつは驚いた」とこのことに涙を流していたのである。

がやゝあって「が、下らねえぞ、そんなことでお前を尊敬なんかしねえぞ」と辻潤はいく度も、念を押すとその翌日出て行ってしまった。辻潤の尺八は、古びた鎌倉時代の蚊ばた音きの定光寺本堂（藩祖廟よりさらに幽雅な）の前で聞いたが、じつに美しく鳴りひびいていた。福田蘭童君にきかせたいくらいだった。辻潤はぼくたちのところに十五日あまり滞在して、出て行く時は飄然と、尺八を背に負って、てくてくと去っていった。「どこへ行くの？」ときいたら「四国遍路だ」と、淋しそうにいっていた。

卅年ぶりで、白い川のほとりに佇み、さびしく逝った辻潤のおもかげをしのび、そしてまた美しい殉死者達の名を頭にきざみつゝしばし、立ち去りかねる思いであった。

市況 底固い

東京株式仲値
（口新株落△配当落）（15日前場終値）

ジグザグコース
地に"墜ちた"芸道

日劇の「春のおどり」に活躍中のコメディアン、キドシンと、漫才の南道郎の二人が、開演中の舞台でホンモノの取ッ組み合いをはじめて、南がオーケストラ・ボックスに投げ込まれ、文字通り"芸道地に落ちたり"を地でいったような珍事件が、十三日午後、二回目の舞台で展開されてお客を驚かせた。……（P）

内外抄

天使の血
浜本浩 作 / 栗林正幸 画

浅草の鬼

慰謝料査定に汗ダク
さながらお仲人？の調停官

調停室はまん中に楕円形の大テーブルが置かれ、回りに椅子を七つ八つ並べた殺風景な部屋だ「当事者以外は見ちゃいけません、事件は一切秘密なんです、恥も外聞も捨てて古い不幸を脱ぎ棄てるのですから…生活の裸の姿を見ないで下さい」と調停官はいいながら一つの事件のケースを語ってくれた、申立人の女はこう申立てるのである

「夫は初めから愛情など持合せなかったんです、夫は薬剤師ですが、私は風邪で寝ていると、アスピリンを六サジでそのままねじこみ、それ位で寝る奴があるか、俺なんか、夜昼働き通しだと皮肉をいいます、薬屋に勤めているのですが、開業がしたくて、どこの誰々の女房は実家から何十万円出させて店を持ったなど当てつけにいわれると、針の ムシロの上に いるようです、その挙句とうとう金持の未亡人と関係が出来てからは私に出てゆけがしです、私も別れるなら卅万ほどほしいのです」

これは財産分与権の請求である、この夫は第一回目には呼出しに応じなかったが、二回目に来たとき「特殊喫茶の女給から拾い上げた女です、すぐ籍にも入れてやり、肋膜も治してやったし、着物も作ってやった、こっちから慰謝料を要求したいくらい ですよ」という、理由はともかく双方強気である、慰謝料の査定は、夫婦生活の期間や内助の功、社会的地位などを考慮して調停してゆくのだが、何といっても支払い能力の有無が問題となり、分割払いにしても支払えなかったり、不履行もある、そこで調停官は妥当な線に導くのがヒト苦労である

この事件では、調停官は女の方に「男は今の給料では十五万だすのが せいぜいだと いっている、それしか出せないなら仕方あるまいね」と持かけた、女は考えた末に、それではお願いしますとなった、次に男を呼び出していった「女は五十万でなければ絶対いやだといってるが、どうします、廿五万程度は出せるでしょう」男には金持の未亡人がついているし、あまりごたごたしたくない心理がある、早速妥協してきた、そこで調停官は二人を呼び出して、慰謝料廿万と決定した、双方とも五万円ずつ助かったと喜こんで帰っていった

モダン歳時記　卅三間堂大矢数

貞享四年四月十六日、京都卅三間堂の八十六間に余る矢場で通し矢八千八百卅三本という超記録が十七歳の少年によって樹立された。その頃こゝの矢数のレコードは尾張藩の指南番星野勘左衛門の射た一昼夜に八千本という記録だった。この記録に紀州藩の和佐大八少年が挑戦したので、一説には十六歳ともあるから、まだ前髪姿だったのかも知れない。

この挑戦の評判に物見高い人々は、蓮華王院の境内も埋れるばかりに集った。さて前半での大八少年の成績は五千本射て当らないのが五七七本、つまり一割強あった。付添う黒わぬ不出来に焦慮したが、流石は年少なだけに肝心の大八少年がすっかりあせって脳貧血を起して倒れてしまった。

すると人混みをかきわけて深編笠の武士が近づき、「和佐殿ほどの名人が途中で倒れられたは無念のためと心得る」と大八少年の両腕を刺して悪血を抜いて、元気をつけてくれた。そのお蔭で大八少年は一昼夜に一三〇五三本を射ち、八千八百卅三本の通し矢を得て記録を破ることができた。この深編笠の武士が後に前記録保持者星野勘左衛門だったと判ったのだから面白い。どうも同性愛的スポーツ美談といえるようだ。（鮭）

申立　圧倒的女性の77パーセント

四月の声をきいて今や離婚シーズンに入ったといえば、まさかと反問したいだろうが、家庭裁判所の窓口の事実がものをいうから仕方がない、別表でもわかるように四、五月と九十月が離婚期に当っており、四、五月は性的不満による離婚、九、十月は経済破綻によ※る離婚と大体の傾向がそうなっているから不思議だ、家裁に持ちこまれる件数は年々増える一方で、廿四年の一万六千件が廿九年には二万六百件、このうち離婚の調停が最高という繁昌ぶりである、そこで離婚シーズンを迎えてテンヤワンヤの家庭裁判所に状況如何と出向いてみた、ちなみに家裁は六年前の同じ四月に開所したというのも何か皮肉の感がないでもない

離婚事件の原因

原因	割合
不貞	26.6%
性格相違	25.1%
虐待	17.0%
浪費	9.1%
遺棄	5.9%
経済欠乏	5.0%
配偶者の親との不和	3.2%
疾病	3.1%
其の他	5.0%

世はまさに離婚ブーム
不貞　性格相違が半数

なるほど、統計をみるまでもなく日比谷公園に近い家庭裁判所には花の四月だというのに離婚希望者が殺到している、協議離婚なら書類を区役所に届出ればそれでOK、男女いずれかに異存があった場合だけここで扱う……

離婚の傾向

調停事件受理件数
——29年度　……28年度

90％が初婚組
ホクホクの"申立書"売り

……家庭裁判所の統計によると……

◇夫の不貞ー一六五件、夫の虐待ー七二件、性格相違ー九五件

出すだけの簡単な手続きが人気？を呼んでいるのか、肥った売店のオバさんは二人の女店員を使っての商売繁昌ぶり、オバさんにとってこの浮世は文字通り「様々」なのである！

さて、離婚手続きに必要なものは家事調停申立書が十円也、それに手数料としての印紙代百円、呼出し用通信費十円切手一枚と五円切手十枚、葉書二枚だからこの合計百八十円、「そうやって申立係に放りこんでおけば、お宅の方に呼出し状が来ます、一週間はかかりますがネ」この一週間は、あとで後悔したりしないように、時間的冷却期間を置くというほかに、実は事件が……

みても現代の女性は、花魁小春のもとに夜毎にうつつをぬかし通いつめる治兵衛の帰りを、じっと涙を押えて待っていたおさんの忍従もなければ、お前とならば三度の飯を一度にしてもといった愛情至上主義もおち合せでないとみえるー離婚する双方は初婚同士が九〇％をしめ、年令的にも男の三〇ー三五、女は二五ー三〇までが第一で、お互いに家庭への夢を持ちすぎたことが原因のようだ、このことは再婚同士の離婚数がわずかだということからもいえるだろう

平均額は10万円
義務より権利を主張

こうして調停してゆくのだが、昨年以来の デフレは、慰謝料の額に差が大きく、金のあるものとないものの違いがここにも現れてきた、申立人の方が請求額を控え目にするので、適当に釣上げてやる場合もあるという、今までには二年ほど前の広島で七千万円と決定したのがあるが、最高二百五十万程度、十万前後が圧倒的に増えているのが現状であるという、しかもそれさえなかなか履行されないそこで最高裁では慰謝料を滞納した場合、差押えのできる法律の制定を考慮しているというが、払えないものはあくまで払えないーという理由はきわめてはっきりしていいながらも、むずかしい問題に逢着しそうである、しかし調停を終ったK調停官はこんなふうに語っている

「義務より先に権利を主張して何でもかでも金をよこせ、財産を分与せよというのですが、二回三回と調停してゆくうち、自覚も深くなって、却ってサッパリした気持になって心身共に美しさが現れるものです、初めは男から一銭でも多く取ろうとして調停官にくってかかり、はては二人、三人と調停官を忌避した人でも、自分も職業を持ったり、心に余裕がでてくると、男への憎悪や執着心が、逆に友情に変るようになりますね」

投稿歓迎

スミ書き　構想自由　なるべく時事を織り込んだもの　締切日なし　本社編集局「マンガ係」宛　裏面に住所氏名及び題名を明記のこと　採用の分には薄謝を差上げます

検閲　「相当カットされるらしいぜ」　吉村菊治

イージーオーダー　「付録のパットをお用いになりま……りです」　望月一虎

目印し　「迷子、ママのお尻はこの位大きいんだよ」　白石辰三

春三題

退屈ですなあー
「大学を卒業して就職もしないのに結婚したっていうじゃないか、知らなかったよ」
「寝て起きて昼寝した揚句、もうやることがなくなったんでね」

ややこしい！
「あのお子さん貴女にソックリですわね」
「それは夫との間にできた子ですの、それとも夫の父との間の子かしら、あゝ、娘の夫との間にできた子かも知れませんわ」

望楼のぞき異変
「おい交替だよ、え？　燃えてるって火事はどこだッ」
「二人の媚態さ」

新刊紹介

◇実・読切小説集増刊　離婚論（講談社）私の人生診断書などの特集を呼物にしているが、瀧澤秀雄、石垣綾子、奥野信太郎氏らに離婚一般論を説かせたあと、守田勘彌と水谷八重子、和田肇と深谷のり子、桃山晴一と桃山佳子ら離婚夫婦に別れた夫、妻を語らせている企画は面白い、他に池田みち子、柴田錬三郎、轟書孝二、福田蘭童らの小説が読ませる（A5二九〇頁、一〇〇円）

風流世界譚（日本）

お花見帰りの電車の中、東君は大分疲れてました。膝の上にはぐっすり寝入った子供の重いこと。きょう一日何とよきパパであったことか、我ながらよき夫だったと いい気分でした。傍に並んで京子さんも、満足気に若やいでしきりと話しかけてきます「ねーあなた、この次の日曜も、どこかへ行きません？」「ウンく」「だめ？」「ウンく」「あらどちらなの？」その時電車がとまり、二人の前の乗客が、若い男女と入替えになりました。こちらのアルファ付アベックと は違い正真正銘のお向 いさんは、正しく青春を満喫するようにペチャくナンく、いやでも東夫妻の目に入ります。一段と声を落して京子夫人「ねーあなた、私達にもあんな時代があったわネ」「ウンく」「あの頃が人生の花ネ」「ウン…」「もう一度、あんな時代にもどりたいと思わない？」「…」「何考えてるの」モモをつねられ、我にかえった東君「そうだあの頃が一番いいね、女は…、だけどオレはあきらめるよ、お前が許さんだろうから」

浪人街道（128）
木村荘十　野口昂明画

黒い手（九）

「やめてくれ」

藤兵衛は、顔をよせて来る娘の肩を押し返して跳ね起きた。

「今更なにを…」

壁の方に後ずさりをして、

「一体、お前はどういうお人だ。こんな老人をからかうものではない」

「それじゃァ、これからお面を彫るかい」

「俺はな、これが何の某が使う能面とか何とかいうのなら…意地を捨てて彫ってもいい…だが、注文のような面は彫れぬ…俺が今まで彫った面は、師匠が何と罵ろうと、必ず後世に残る面だ。だが、注文のような面を彫っては名の汚れ、俺は死んでから笑われたくない」

「あっはっはっはっ」

娘は、男の子のように笑った。

「おじいさん。お前さんが死んでしまったら、お前さんと後の世の中と、何の関係があるんだね…死んでしまったら、何もありァしないじゃないか」

「な、なんだと」

「そんな恐ろしい顔をしなくたっていいじゃァないか。私はただ、本当のことを云ってるだけだもの…私はね。人間は生きている間が大切だと思うのさ…それも、きのうのことやあしたのことより、きょうの今が大切だと思うのさ。おじいさん。お前は私がきらいかい」

娘は、いきなり寄って来て藤兵衛の膝に腰をかけて、彼の肩に腕を廻した。

「な、なにをするのだ」

「嫌いだなぞと云ったら、意地にでも抱きついてやる」

「お前は、この年寄を…一体どういうつもりでそんなことを…」

「その面というのを彫らせたいのさ」

「それはまた何故だ」

「私はねェ、あの殿様に、腕がないと思われたら、好きな男を出世させることが出来ないもの」

「他の面ならとも角も…わしはあの男が、それを何につかうのか、聞かなくとも分っているんだ」

「おじいさんは妬いているんだね。そうだろう」

藤兵衛は、まだ見たこともない女に…妬くということがあるだろうかと考えていた。

「ほうら図星だろう…それなら同じ面を二つ作るのさ。そして、その一つはお前さんが使えばいいじゃァないか」

「ああ」

老人は、思わず驚きの声をあげた。この女は何もかも知っているらしい。

「お前はいくつだ」

「十九」

「恐ろしい娘だ」

「冗談じゃないよ。こんなに優しくしているのに…ね、面をお彫りよ。さもないと殺されるよ」

「うむ」

「あたしゃァ、おじいさんにお面を彫らせることが出来さえすれば、お金も入るし、あの人とも逢えるんだよ。だから、どんなお勤めでもするからさ…ねェ、おじいさん、何もかも生きているうちのことだよ」

娘は、云いながら藤兵衛の首に両手をかけてゆすぶっていたが、藤兵衛の手が自分の肌に触れるのを感じると、仰向けにのけぞって老人を引き倒した。

あすの運勢　＝四月十六日＝　高島象山

▲一月生ー旺盛なる気運到来して目的叶う日柄なれば進んで利多し
▲二月生ー内外不振で悩み多く損失迷惑起り易い病気不和不幸注意
▲三月生ー稼業無事なるも交際外交取引の上に間違い起り易い注意
▲四月生ー心静かに進退し継続的努力して有利なり社交に人気あり
▲五月生ー他人の世話苦労あるが迷惑起る日病気盗難紛失等有易い
▲六月生ー士気揚り新進の意気起り稼業繁昌新事達成する造作は吉
▲七月生ー漸進的に向上あり技倆を発揮して進展をはかれ旅行よし
▲八月生ー気迷い起り異動変化を生じ自ら災厄を招来し易い交渉悪
▲九月生ー環境から人気湧いて目的達成あり開業普請造作結婚大吉
▲十月生ー何事も平易で無事の日なり保守的にして稼業大事と進め
▲十一月生ー意気消沈して不結果を生じ或は不意に凶事にあう注意
▲十二月生ー目的順調に進み利達栄昌ある日結婚開業造作移轉大吉

◇「動物園春宵浮噺」休載

ラジオとテレビ　15日（金）

時	★NHK第1★ 590KC	★NHK第2★ 690KC	★ラジオ東京★ 950KC	★日本文化★ 1130KC	★ニッポン★ 1310KC
6	00 ❶子供のシンブン❷物語「曖無情」山形勲ほか　25 物語「オテナの塔」	05 英語会話 松本亨　30 受信機講座 藤達　40 やさしい科学嵜川範行	10 東西こぼれ話 小金治　15 スイート・コンサート　25 私が買いましょう	00 劇「少年宮本武蔵」　10 劇「すずらん太郎」　25 バンド・タイム	00 劇「ポツポちゃん」　20 時代劇「神変稲葉童子」　35 歌謡百貨店 芦野宏他
7	00 ニュース・天気予報　15 録音ニュース　30 歌の展覧会 山内雅人 伊藤久男 津村謙ほか	00 交響曲第92番「オツクスフオード」ハイドン作　30 歴史の窓から「ナポレオン時代史」井上幸治他	10 録音ニュース　20 唄ごよみ 唄・市丸　30 エンゼル・タイム 司会 有島一郎 生田恵子	00 録音ニュース　10 歌謡曲 近江俊郎ほか　30 歌合戦 司会・柳亭痴楽 坂西静男 豊寿ほか	00 ラジオ夕刊　20 花のステージ 堤洋子　30 歌のアルバム「銀座歌物語」照菊 若原一郎他
8	00 講談「家康の幸運」一将軍地蔵一旭堂南陵　40 日本の町「新見市」（岡山県）地元連中ほか	05 教養特集「アジア・アフリカ会議の問題点」茂木政 蠟山芳郎 平沢和重	00 オルケスタティピカ東京 歌・藤沢嵐子　30 歌のカーニバル ジエームス繁田 旗照夫ほか	00 歌謡学校 安田忠緒 藤村一平 一色皓一郎他　30 のど自慢二つの歌 司会・阿里道子 三好一義	00 東西お笑い他流試合 伊藤晃英 森光子ほか　30 劇「江戸三国志」北廻太郎 月丘千秋ほか
9	05 ニュース解説館野守男　15 劇「いつものおくに」山本安英 大谷友右衛門 小沢重雄 福山きよ子他	00 在外邦人演奏会（パリ）原智恵子 豊田耕児（ミユンヘン）松内和子 中山悌一ほか	10 ラテン・スタイル・ブツク 東京キューバン　30 トニー劇場「泣きべそ紳士」小金治 田谷力三	00 歌謡曲 田端義夫 菊池章子 大木実ほか　30 ❶漫談 牧野周一❷落語「三方一両損」可楽	00 浪曲元禄忠臣蔵「哀別田村邸」松平国十郎　30 十郎雁玉てんやわんや「老いらくの恋」春恵ほか
10	15 おかめ八目 荒垣秀雄 臼井吉見 中屋健弌　40 音楽の花束	00 ❶初級国語 鳥山榛名 ❷上級解析 山崎三郎　45 気象通報	05 きょうのニュースから　15 人物合せ鏡 原安三郎　30 ミュジツクアラベスク	00 和文英訳 JBハリス　30 解析（Ⅰ）戸田清	00 劇「南無三宝」小沢栄他　35 商売繁昌 大村省三他　50 競馬随想 中野好夫
11	10 世界をつなぐ　20 随筆 岩佐東一郎作	05 肺結核療法の特別講演をきいて 加納保之ほか	30 安楽椅子 望月衛 マヤ片岡 石川栄耀	00 釣り便り◇断捨御免　40 前奏曲とフーガホ短調	10 録音構成「不良少年」　40 文学青年今昔 泰次郎

★NHKテレビ★ 6・00 梅村レイ子バレエ団 6・30 鏡の魔術 7・30 東京宝塚劇場からレビュー中継「虞美人」長与善郎原作「項羽と劉邦」より 春日野八千代 神代錦 南悠子ほか 10・05 ニュース

★日本テレビ★ 6・00 シルエツトクイズ 6・35 東京宝塚劇場中継・グランドレビュー「虞美人」春日野 八千代ほか 8・22 ニュース ◇あしたのお天気 8・50 レビュー「虞美人」つづき 10・05 きょうの出来ごと

★KRテレビ★ 6・10 短篇映画 7・00 童話「わが家の夢」外野村晋ほか 7・30 フランキー堺「春の陽気に」 8・00 夢声 凸凹めがね 8・20 短編映画 8・30 パリのお嬢さん 石井好子ほか 9・10 馬術◇映画案内

あすの番組

NHK第1	NHK第2	ラジオ東京	日本文化	ニッポン
7・45 朝の訪問井上房一郎　8・05 名演奏家の時間　8・30 趣味の手帖児玉健一　9・15 主婦日記 斎藤文雄　10・05 けさの話題 三神茂　11・15 朗読「暖流」槇村浩子	8・00 療養文芸 中村汀女　8・30 大作曲家の時間　9・15 ラジオ国語音楽教室　10・15 図書室「白鳥の王子」　11・30 名作「坊ちゃん」　12・30 ギターのささやき	8・20 ラジオ・スケツチ　9・30 ショパンピアノ曲集　10・10 名作「路傍の石」　11・35 音楽のスーツケース　12・15 漫才「義経千本桜」　1・25 講談「大菩薩峠」	8・25 劇「青春のある所」　9・15 小説「第二の接吻」　10・40 劇「君ひとすじに」　11・35 連続劇「東京の人」　12・00 おわらい処方せん　1・35 青春怪談宣伝合戦	8・10 お早ようブーちゃん　8・45 お好み歌謡曲　9・00 劇「サザエさん」　10・15 邦楽の調べ吉田雅夫　11・00 連続劇「信子」　12・00 日本意外史松下禅尼

鏡子ちゃん殺し 坂巻に死刑言渡し

破廉恥無道の行為 判決理由 殺意十分、改悛の情なし

“鏡子ちゃん殺し事件”の坂巻修吉被告(二一)にたいする婦女暴行致死、殺人罪の判決公判は、十五日午前十時十分から東京地裁刑事十号法廷で山田裁判長係り、山岸検事、青木弁護人立会で開かれ、裁判長は坂巻の殺意を認め、死刑の判決をくだした

判決法廷でうなだれる坂巻

判決理由

一、被告、弁護人は婦女暴行の意思はあったが、殺す意思はなかったと殺意を否認しているが、犯行の動機、被告の行為、犯行現場などから殺意がなかったとは認められず、殺人罪の成立が認められる

二、被告は家庭の環境から、中学一年ごろから親との間に金銭上の口論をするなど非行がはじまり犯行当日もたまたま尿意をもよおし、元町小学校に立ち寄り、便所に行きそこで鏡子ちゃんをみて犯した、その行為は実に衝動的で、なにか運命に操られた感がある、しかし人は環境により作られるとともに環境を作るものだ、同様の環境でも人により異る行為となる坂巻の犯行もただ社会環境の下で生れた犯行とだけ見ることはできない、無抵抗の幼女を恥かしめて死に至らしめたのは破廉恥無道の行為で、人の命を無視するのもはなはだしい、被告が若年であることなどで責任が軽減されるような気もするが、知能も普通であり、年令も少年法の適用十八歳を三歳も越えていることなどから、責任の軽減にはならぬ

三、被告はまた改悛の情においてもみるべきものがない、反省の程度は浅く、裁判長は甚だ遺憾に思う、またヒロポン中毒による精神状態は、鑑定の結果からも異状は認められない

直ちに控訴 青木弁護人談

青木平三郎弁護人は死刑の判決後次のように語った

無期の判決と思っていたが、死刑とは実に意外だった、あらゆる点からみても坂巻の殺意は認められない、またヒロポン中毒による精神異常も認められるので、この二点から直ちに控訴するつもりだ

坂巻 手で涙を拭う 法廷見守る双方の父親

坂巻被告は定刻うす緑の背広に薄ネズミのズボン、ノーネクタイという春らしい姿で入廷、やゝ顔をふせて被告席につく、写真フラッシュに深く首をたれる満員の傍聴席には鏡子ちゃんの父親細田弘さん、坂巻の父親光吉さんがそれぞれ違った立場から判決を注視、法廷が静まったところで山田裁判長は十時十分開廷を宣告した判決主文に先だち坂巻の殺意を認定した判決理由の朗読にかゝったGIカットの坂巻は「坂巻修吉」の声にヨロ〳〵と立上ったが、裁判長は「長くなるから腰かけてよい」といたわるようにいうと、坂巻は眼に涙をうかべながら放心したように裁判長の言葉に聞入っていた

裁判長は自分の息子に説き聞かせるようにジュンジュンと述べる、それを聞いていると、裁判官が死刑にすべきか、否かを相当審議した跡がありありと見える、ついに「死刑」の判決が下された時坂巻は一瞬かすかに肩を震わせた、こみあげる涙を押えるためか、表情は薄笑いのようにもみえた、判決を終ると坂巻はちょっと手で涙をふきながら再び看守と一緒に駈けだすように法廷を出ていった

これで鏡子も浮ばれます 父親弘さん法廷で語る

鏡子ちゃんのお母さん細田百合子さんは十四日男の赤ちゃんが生れたので法廷に姿をみせなかったが、父親弘さんは沈痛な顔で山田裁判長の判決理由に聞入っていた、死刑の判決のち弘さんは次のように語った

「この十九日で鏡子の一周忌にあたる、私にはこれがきのうの事のようだ、この一年間ずい分苦しんだが、裁判は深く広く社会に公平にやってもらったと思う、これで鏡子も浮ばれると信ずる」

取乱す坂巻の父親

坂巻修吉の父光吉さんは死刑の判決にチョット取り乱した様子で次のように語った

「頭は混乱して何が何んだか判らない、細田さんの家族には本当に申し わけなく 思っています、後のことは弁護人と相談してきめます」

北沢署に“古着市”

山手一帯荒し八百点一千万円 タクシーで侵入の家狙う

金沢 伊藤

北沢署では十五日朝までに山ノ手一帯の住 宅街を 軒並み空巣専門にあらして約一千万円の荒稼ぎをしていた長野県生れ三鷹市下連雀二三大山方前科三犯無職金沢正直(三〇)を主犯とする女一名を交えた窃盗、故買グループの五名を窃盗、贓物故買、同牙保などの疑いでそれぞれ検挙した

調べでは一味は金沢をはじめ内妻の伊藤美視(二二)世田谷区赤堤町二の五五八靴修理業前科三犯佐藤金蔵(二八)葛飾区下小松町一四三〇洋服裁断業前科七犯渡辺信太郎(四七)新宿区戸塚町戸山ハイツ三四号前科二犯運送業秋元育男(二九)の五名で

金沢は一昨年十月中旬新潟刑務所を出所以来昨年十月中旬ごろから本年一月下旬までの間世田谷、杉並、中野方面の住宅街を荒し、その後本年はじめごろ府中刑務所に服役中知り合った佐藤と共謀、タクシーで侵入する家を物色しては忍び込んでいたもので被害総額は判っただ けでも六十数 件約八百点、一千万円に上り、渡辺、秋元伊藤らが都内の古物商や質屋に売りとばしていた

なお十五日朝早くから被害者が同署に集まり、発見された被害品約三百点を囲んで、さながら廉売市にたかる騒ぎであった

さながら古着市、盗難者の被害品さがし

雪溶けの富士へ 日大捜索班出発

【富士山六合目にて群司、藤井、深瀬記者発】昨年十一月廿一日富士山頂で 遭難した 学生(残る十一名)の本格的捜索が春の雪溶けとともに再開された、日大山岳部平山善吉君(二三)=工学部四年=をリーダーにする八名は、十五日午前三時四十五分富士吉田着富士吉田署「山のポリス」五味巡査の応援を得て直に登山、吉田口六合目つばくろ沢大沢付近の遭難現場の捜索を開始した

刑事部屋日誌 ②

“鼠小僧”の吉原遊び

まわしに癇癪、布団に黄金の山

置土産と帰りの駄賃

この春、鼠小僧と呼ばれる泥棒が西新井署に留置されていたが、こいつがいよ〳〵あす移監という前日、A捜査主任の部屋で大変なことを喋り出した。

「主任さん、オレは六十件も犯行(やま)があるのに判事さんが一年半だっていったよ。三年はくらうと思っていたんだが、安いネ…」

「うん、儲かったナ、だが、お前、そんなに泥棒して盗んだ金はどうしてしまうんだ?」

「オレは鼠小僧だよ、恵んでやるんでさ」

「誰に恵むんだ」

「上野の浮浪者とか、吉原の女とか」

「吉原の女は、恵むんじゃなくて遊ぶんじゃないか、そのほうが多かったんだろ」

「そうじゃないですよ 遊ぶ金は別で、そのほかに呉れてやるんですよ」

「遊んだ女には、みんなにやるのか」

「そうはいきません、やっ張り気分のいゝ奴にやりますよ。いつかネ、いゝ稼ぎをした後で吉原へ行ったら相手が馬鹿にサービスがいゝんでさ、オレも嬉しくなって千円余計にやったら夢中でサービスしやがる。もう千円やろうと思ったが、たゞやったんじゃ面白くねえ。そこでオレはうめえことを考えてネ、千円札をもう一枚出してビールを持ってこさせ、栓を抜いてビール壜の上に札を四つにたゝんで乗せ、女に『この千円札を、手口、足を使わず、中のビールをこぼさずにうまく取ったらお前にやる』といったんでさ。女は『もしこぼしたらどうする』っていやがる『こぼしたらお前がビールの銭を払え』吉原のビールは二百八十円で高えや。女はニヤリと笑うと『こぼさなかったらビール代は払ってくれて、それと別に千円くれるんだね』『そうよ』『そんなら、そのあとで、ビールはお前さんが飲むんだろうね』っていやがる。オレも行きがかり上、仕方がねえや。『よし一飲んでやるー』といったんでさ。そしたらそいつね、ビール壜の前にしゃがみ込むと、うまい具合に千円札だけ挟みとりましたヨ」

「それでお前、そのビールを飲んだのか」

「へえ、約束ですからね、飲みましたよ」

「いい匂がしたろう」

一同大笑いである。

「ところが、その後がいけねえ 酔っぱらって寝てしまったが、眼が醒めると相手がいねえ。いくら待っても来ねえで、とうとう明け方近くになった。オレもすこし悪戯をしたが、銭だけ余分に取って回しをとるとはとんでもねえ奴だと癪にさわったから、置土産に布団の上に黄金の山を築いてやった。そして、何か盗んで行く物はねえかと見たが衝立には鍵がかかっていて、これって物はねえ。ラジオがあったから駄賃にそいつを持ってきた。女郎屋や温泉マークの連れ込み宿はしょっちゅう客が便所に起きるから廊下を歩いたってわからねえ。それに外から内へ入る分にはちったァ骨が折れるが、内から外へ出る分にゃ雑作ねえ、玄関から大威張りで外へ出て、ラジオを売ったら前の晩遊んだ金はすぐ取り戻せた」

いやはや、大変な奴である。(佐藤睹一)

134

エムさん 石川進介

妻をナタで殴殺す

神経衰弱の夫、邪推して

【横浜発】十五日午前五時五十分ごろ横浜市港北区佐江戸町二二二四農業小島進(三七)は「ナタで妻を殴り殺した」と市警川和署に自首した、同署の調べによると一年前から妻すぎさん(二八)と折合悪く、一ヵ月前から同居中の義父志田源作と妻が共謀して、食事の時白い薬を自分に飲ませて殺そうとしたと邪推、十五日朝食事の支度をしていた妻を後からナタでメッタ打ちにしたもの、同署では神経衰弱からの凶行とみている

幼児ら六名大火傷

マグネシウム ビンを焚火へ

十五日朝九時ごろ品川区二葉町三の五一四電球着色業浜野周蔵さん(三七)方裏路地で浜野さん方の従業員宮崎武夫さん(三七)がタキ火をしていたところ、突然一大音響とともに白煙があがり、そばにいた同番地平野健次ちゃん(五つ)が顔、手足に廿日間の火傷を負ったほか浜野さん長女敏子さん(二九)ら六人がいずれも顔、手足に十日間の火傷を負い、付近の横山外科病院で手当を受けている

荏原署の調べではタキ火をした宮崎さんが マグネシ ウムの入った薬ビンをゴミと一緒に火の中に捨てたのが爆発したもの

はねられて川へ バタ屋行方不明 千住新橋でタクシー、大八車衝突

十五日午前四時廿五分ごろ足立区千住高砂町一千住新橋上を大八車をひいて通行中の同区梅田町五八六バタ屋松田松三さん(六三)は向い側から千住方面に向って走ってきた同区旭町五五安全交通タクシー=運転手中野文夫(二四)=と衝突、タクシーは炎上、松田さんは荒川放水路に落ちて行方不明になった、千住署の急報で西新井署では水上署と千住署の三署で合同捜索を開始した、なお中野運転手は額に約一週間の傷を負った

酔払い運転で電柱に激突 一名即死、二名重傷

十五日午前零時ごろ新宿区柏木町四の八九六栗六前通りで新大久保方面から中野方面に向ってオート三輪を運転して来た中野区江古田一の二三四一材木商店員吉田信雄(二五)は運転をあやまり電柱にぶつかって車は大破、助手台に乗っていた中野区上高田一七四トビ職鈴木邦高さん(二九)は頭を 打って即死、後に乗っていた同町二の四六九六工山崎一聞さん(二九)と吉田運転手は顔や手足に全治二週間の裂傷を負い春山病院に収容された、吉田の酔っぱらい運転らしい

旅館に黒頭巾強盗

女中に猿グツワ、現金奪う 南千束

十五日午前五時半ごろ大田区南千束二四七旅館国光園(経営者原房子さん)方に勝手口から黒い頭巾をかぶった五十歳前後の男が押入り、女中の小久保あい子さん(二七)をナイフ様のものでおどし、サルグツワをかませ、手足を縛り現金二千円を奪って逃走したと東調布署に届出た、同署で緊急捜査中

運転手を絞める 大井に自動車強盗

十五日午前一時四十五分ごろ港区麻布神谷町四の七睦タクシー運転手星武志さん(二八)は新橋から大井町までの約束で、いずれも廿一、二歳、ナッパ服の工員風の二人連れを乗せて品川区西戸越二の八七九先まで来たところ、いきなり首を絞められ料金五百四十円を踏みたおされたと荏原署に届出た

“““ゴジラ現る! 人気呼ぶ春の映画祭り

“ゴジラ白木屋に上陸す”といってもあわてゝはいけません、これは春のゴールデン・ウィークを狙った映画五社「春の映画まつり」と銘打って昨十四日から日本橋白木屋五階で公開しているセット衣裳、スチール展示会の一場面

松竹は「修禅寺物語」大映「つばくろ笠」新東宝「青春怪談」東映「海の若人」と各社それぞれ趣向をこらした出しもので人気獲得しようとしている、なかでも東宝出品のゴジラとアンギラスの決闘それに松竹の「修禅寺物語」は人気を集めている【写真は展示会風景】

迷路ガイド

解答 田中澄江

臆測の判断は禁物

同居の実妹に心ひかれる夫

【問】五年前現在の夫(三二)と職場結婚、廿八歳になる二児の母親です、一年前から結婚に失敗した私の妹(二二)が同居、キャバレーで働いています、いままでキャバレーなどで遊んだことのない主人は、現在では月に三、四回妹のところに遊びにいく様子なので、また会社の出張外泊が一度もなかったのに、月に一、二回は出張と称して帰宅せず、同じ日に妹も友達の家で泊ってきたと二人一緒に家をあけるのです、たまたま一月の末ごろ主人のポケットにあった●の印が ついた マッチと同じマッチが、妹の部屋にあるのを発見、疑がってはならないことを疑がうようになり、日夜そのことで悩んでいます、二児を抱え、腕に技術を持たない私は、細々と近郊で田畑を耕やす兄の実家に帰ることもできず、どんな身の振り方をしたらよいかわかりません、私のとるべき道をお教え下さい (板橋・M子)

【答】まずご主人と妹さんを並べて問い質すこと、臆測の判断はことを曲解するおそれがあります、もし二人の間で不貞が行われていた場合、夫の不貞を許すか、許さないか、はっきり自分の気持を決めておく必要もあります、どっちにしてもあなたにふりかかってくるきびしい苦労と闘うだけの強い覚悟をお持ちなさい

私の主観としては、相手が妹であろうと他人であろうと、不貞を働く夫とはきっぱり縁を切って、女中でもニコヨンでもして生活するだけの女の強さを求めます、そうでないと日本の女性はいつまでも男の暴力と欺瞞に負かされて家庭の犠牲者を続けるのです、しかしそれができない方が多い現状ですから、ご主人の愛情が貴女と妹さんとどっちに比重がかかっているかーお手紙から察しますと、妹さんとは愛情でなく刺激を求めてのようにしか解せませんーそれをたしかめ、ご主人が妹さんに求めたものをあなたもいくらか身につけて引きもどすことです

“タタミと女房は云々”という女性を侮辱した言葉を二度と男性の口から吐かせないように、女性は勉強し、新鮮さを失わないようにしなくては、ご質問のようなことは数限りなく続くでしょう、社会悪を責めるまえに、個人個人がきびしい努力を続けて、自分達の力で改善していくほか途はありません (解答者は劇作家)

アラブ四特にミタカツ虎視眈々 【中山五日目】

花はすっかり散ってしまったが、葉桜の中山もまたよく、あすから第三週戦に突入する

△アラブ四歳特別(第十一ー二千米)実力的にはタカラオーに断然たる強みを認められるが、初めての二千米と63キロの斤量を果してどうこなすか、同馬の外枠はこゝにあるわけだが、馬場が良である限り期待を裏切るようなことはあるまい、しかし同馬が右の點で能力の発揮を阻まれるとすればその虚を衝くものにミタカツとアケヒメの両馬がいる、ともに最近の調子はすばらしくよいが、馬券的にはミタカツの方に食指の動くものがある、穴馬としてはヤマノマツに注目され、追込みの手に出ればうるさい、アルビオンも同週ながら前回の成績では手出し難い、タカラオー、ミタカツ、ヤマノマツの順、穴アケヒメ

△一般レース予想 ①マサハタ、ケンチカラ、クリノサチの順、穴トシミチ②ガイセンモン、ヒシマサ、ミナトホープの順、穴ブルレツト③インデアンオー、アサゴーカネノボルの順④テツカンロ、サトヒカリ、ダイキリシマの順、穴イチボシ⑤タカツキ、イダテン、ミナトタイムの順、穴ハマサクラ⑥ヒデホマレ、アマクニ、カミサカエの順、穴タイイチヒガシヤマ⑦ハナフサ、シンリヒト、ヤヒロの順、穴エース⑧ミスショウワ、プリツモアー、ケニヤの順、穴トドロキ⑨スサカホマレ、ヤマトヒカリ、ミスアスターの順、穴オキツナミ⑩ヤスノリ、ゼンセイ、ヤスブジの順、穴パトリシア⑫トキノトビスル、ギンザオアシスの順穴キクノハナ(松本彌一)

中央線に飛込自殺

十四日夜九時半ごろ中野区高根町一九先中央線踏切で若い男が下り貨物列車にとびこみ自殺した、調べでは同区富士見町三〇富士見寮内会社員高橋直晴さん(二四)で、厭世から

国税局員焼死 鴨川で旅館一棟焼く

【千葉発】十五日午前一時卅分ごろ千葉県安房郡鴨川町前原三五吉田屋旅館=経営者鈴木民司(五八)=三階北側付近から出火、木造三階建一棟(七百坪)を全焼、同三時半ごろ鎮火した、損害約八千万円

なおこの火事で同旅館に宿泊中の国税局調査課食品第五係長柿沼富太郎さん(四〇)は逃げ遅れて焼死した、焼失した同旅館は一昨年千葉県下を巡幸された天皇、皇后両陛下の宿舎にあてられ多額の費用を投じて改装したばかりであった

独眼灯

○…犬が人間にかみついてもニュースではないが、人間が犬にかみつけばニュースになるというが、これはまたライオンにかみついた男がアフリカ東海岸ウガンダに現われた、ガブリエール・オグウォクというさる農場の見張りがこのおそろしい話題の主

○…農場を見張中一頭のライオンに追いかけられ突然オグウォク君にとびかかり、ももに食いついた、そこでオグウォク君は負けてなるものかとばかりライオンのワキ腹にかみついた、そこでかみつ咬まれつの格闘となり最後は鉄砲で仕止めたが、あとで調べてみるとライオンのかまれた傷は意外の重傷だったとのことである(ロンドン十三日発AP=共同)

デポ コント 美人系?

昔から「瓜のツルには茄子がならぬ」とよく言います。又「トビがタカを生んだ」などとも言われます。

×

ところで、ある村に有名な豪家がありましたが、この一族は田畑をたくさん持っていた故ではなく代々、美人が生れるので近在まで名が通っておりました。

今はもうお婆さんですが、先々代の時などあまりに美しいので、近村から当時の青年たちが弁当を持って見物にきたなどと言う伝説まで残っているくらいです。

もちろん当主も、苦みばしったいい男ですし、奥さんも美人です 娘三人のうち、上の二人は家系をはずかしめず、輝くような美人ですが、末の娘さんは、番茶の出ばなの娘十八とゆうのに、どうも変なのです。

村では、タカがトビを生んだのだ…と、寄るとさわると評判です

中には、あの奥さん、きっと醜男と姦通でもしたのだろう…などとひどい悪口も出ます。

…が決してそんなことはありません。三人とも正真正銘の二人の子供なのです。

×

そう言えば、この娘さん、別に目鼻だちが曲っているとか、背たけが全然ちがうとか言うのではありませんが…。

見たところ、お乳はペシャンコだし、お尻も男のようだし、肌に艶がなく色もどすぐろく、まるでドブ鼠のような感じで、娘さんといった気分がまったくありません

×

心配した両親、いろいろと相談し、栄養をどんどんとらせたり、美容院につれていったりしましたが、効果がありません。

意を決して、産婦人科の専門医に相談にゆきましたところ、娘さんを診察したあと「簡単ですよ」…と、毎月一本づつ注射をすることになりました。

二月、三月、四月…。

驚いたことには、まるで萎びたような人参娘、だんだん肌の艶が輝きはじめ、お乳などもふっくらして、姉たちに負けない美人になりました。

秘訣は?…実は、近ごろ評判の持続性ホルモン「デポ女性」の注射だったのです。

品目	価格
スプリングコート	3.500円より
背広服	4.800円 〃
背広上衣	3.000円 〃
大学生服	4.000円 〃
高等学生服	3.000円 〃
中学生服	2.000円 〃
レインコート	2.500円 〃
ズボン	800円 〃
ジャンパー	1.000円 〃
純毛 スプリングコート	6.000円より19.000円まで
純毛 セビロ三ツ組	6.000円より23.000円まで
純毛 学生服	6.000円より15.000円まで
純毛 ズボン	2.000円より7.000円まで

	昼の部	夜の部
16日(土)	ボス宮崎とコニーアイランダース	バッキー白片とアロハ・ハワイアンズ
17日(日)	大塚龍雄とパーム・セレナーダース	南里文雄とホット・ペッパース
18日(月)	小林隆とブルーハワイアンズ	南広・吉本栄とバードランド・ファイブ
19日(火)	小林隆とブルーハワイアンズ	渡辺晋とシックス・ジョーズ

続 情炎の千代田城 (88)

岩崎栄　寺本忠雄画

ロケ隊花の巷にくり出せば

花吹雪に混る毛虫　ラブシーン 忽ちおジャン

各社競演にファンは大よろこび

雨つゞきの半月がカラリと晴れたらトタン気温は廿何度とはね上って例年よりは八度も高いという気違い陽気、ところでこのお花見を桜に浮かれた花見客ばかりが待っていたわけではない、映画界でもセット続きでシビレをきらしていた各社がそれっとばかりに都内や近くのロケ地に繰り出した、そこでこれらのロケ隊からこぼれ話やら、噂話の数々を散りはじめた桜の花びらとともに拾い集めてみた

「うるわしき歳月」「貝母性日記」「亡命記」マ四本がそれぞれ都内して飛び出した、その「うるわしき歳月」などは雨ョンが流されてすでにオーバーしているとあ樹監督以下六急行のロケ風景だ、四谷見附から上野、そして多摩川へと一日で撮り上げたので、スタッフも出演者も仕事終了と共にヘタヘタとロケバスに座り込んでしまう始末だ、そこでなかには「もうそろそろ雨が降ってもよさそうだ」などボヤク連中も出ているらしいが、このピーカンでは野添ひとみが大喜びしているというのは彼女この作品ではもうロケ撮影がないからだ、十二日もセットの予定だったが、絶好のピーカンで急に都内ロケと変更された、それで彼女思わぬ休暇を頂戴したわけなのだが、そこは若い娘のこと早速表へ飛び出して映画を見て回った

「お天気っていゝわ第一映画館がすいてるもの」とニコニコでご満悦、これをきいた劇場の支配人「チェッ、お天気で喜ぶのはジャリと植木屋だい」とはヘンな捨てセリフだったもっともこの「うるわしき歳月」は花屋の娘が主人公だから植木と関係はあるわけだ、さてその植木の女王〝桜〟を小道具に使ったのが日活「花のゆくえ」の上野動物園ロケで森永健次郎監督、津島恵子、新珠三千代といった面々、お天気はよし桜は満開とあっては、家族連れはもとより門前に止ったロケバスを見てアベック連もこの日ばかりは動物よりスターを見ようと入園料を払ったらしい、そこでいざ撮影開始となると津島、新珠の回りは人で黒山のよう「あれが和枝さんよ、信子さんよ」とラジオで一年間売ったドラマだけに見物人もなかなかくわしい、なかには「ホー、和枝さんてば津島恵子という女優さんそっくりだなや」なんていゝだす田舎のオバアチャンも出てくる始末

場面は津島の和枝と新珠の信子が久し振りで会い動物園のベンチで近況を語り合うという見せ場、映画はそこから回想形式となって話が運ぶことになるのだが、ここでは津島と新珠が顔を合せニッコリ笑う、頭上から桜の花びらがヒラヒラという設定だ、ところが桜がうまく散ってくれないから問題で、ついに散らし係として助監督の一人が木に登ることになった、さて「スタート」とカチンコが鳴り木をユサユサとゆすった、と津島恵子が〝ギャーッ〟と絹をさいたもんだ、何しろ花びらの代りに毛虫が落ちてきたのだから無理もない、おまけにライオンが狂ったようにほえだし、このカット完全にNGとなってしまった

「花のゆくえ」の動物園ロケで津島恵子(右)と新珠三千代

リターンマッチ　白井さん 頑張って下さい　—原節子

ノビた‼三船武蔵‼

その他でも大映から「薔薇いくたびか」が九段ロケ、東映「青竜街の狼」「目白三平」が都内ロケで連日撮影隊を走らせているが、ちょっと遠出して伊豆に行くと東宝が「宮本武蔵」松竹の「修善寺物語」と天然色二本、東映「海の若人」でひばりと錦之助の顔合せロケが話題となっているようだ、殊に「宮本武蔵」では一乗寺決闘とあって伊豆は古奈温泉〝諏訪の松〟を一本松に見立て三日間にわたるチャンバラ・シーンを撮影した、武蔵役の三船敏郎も「七人の侍」以来ようやく殺陣にはなれたというものの、まだ〳〵形がどうもうまくいかない、そこで「香取神道流」なる剣法を即席で稽古してエイッヤッとやったが、延々四十カットという長尺では手と足に豆ができるわ、呼吸はハア〳〵で、さすがの〝三船武蔵〟も宿に帰るとアンマのご厄介だった、そのアンマが全部女アンマで三船一人を揉むのに四、五人きて手、足、肩を別々に揉んだとか…いやはや映画のロケーションには話題がつきないものだ、つまりは温度が例年より八度高いせいなのかもしれない

志賀暁子カムバックか　NHKテレビのレギュラーで

往年の映画スター志賀暁子が人々の記憶から消え去ってすでに久しいが、近く彼女がNHKテレビの連続ドラマにレギュラーとなってカムバックする話が進められている、志賀暁子は廿八年五月東映作品「山下奉文」にほんのちょっぴり顔を見せたのを最後としてスクリーンから完全に消え去っていたものだが、昨年秋NHKの当り番組「素人ラジオ探偵局」に出演したことをキッカケとして、NHKテレビが彼女を〝母もの〟に起用する番組を企画、目下その具体案を練っているもの、これが決れば五月第一週から久々に彼女の再帰が実現するわけである【写真は志賀暁子】

近代劇場公演　シェークスピア劇専門のこの劇団の第十四回公演は「冬の夜ばなし」で五月廿一、二の両日、一時五時の二回、大隈講堂で上演、なおこのシェークスピア・シリーズはKRテレビに毎月放送されることになった

朝丘雪路、宝塚退団を中止

宝塚のジャズ・シンガーとして人気を高めていた朝丘雪路(花組)は、四月宝塚大劇場公演の「春のおどり」を最後に宝塚劇団を辞め、歌手として専心する決意を固めていたが、その後宝塚側の引止めにより本人が退団をあきらめ、宝塚の舞台に踏み止まることになった【写真は朝丘雪路】

転居　三遊亭小円馬、台東区浅草千束町一の三二、丑司方

歌舞伎評　「あかね染」が佳品

明治座・関西歌舞伎

※…このところとかく問題にされているせいか、当りさわりのない狂言立で、その持味も発揮されていない、近松原作を高野正己が脚色した「淀鯉出世滝徳」は番頭の新七(仁左衛門)が弟を殺してまで零落した主人(鴈治郎)と愛人吾妻(扇雀)を助ける忠義ぶりを描いているのだが、非現実的で筋の通りもよくない、義理ある母親、弟の詐術にかゝって女役者三勝(富十郎)と心中する半七(寿海)の苦悩を刻んだ大森痴雪作「あかね染」は寿海の若さと富十郎の色気がマッチして佳品、霞仙の継母、吉三郎の十兵衛がうまい

※…鴈治郎の「土屋主税」はヤニっこさが訥子の其角、仁左衛門の源吾の淡白と混合して一応の出来、扇雀のおそのがあでやか「番町皿屋敷」では寿海の播磨が若さに欠けるがセリフは上乗、富十郎のお菊はやゝもたつくが、寿美蔵の奴がよい味、宇野信夫作「吹雪峠」は仁左衛門の直吉に対し延二郎の助蔵、雛助のおえんが健闘し吹雪の山小屋でめぐり合った姦通男女と前夫のギリ〳〵の姿が描かれている

※…「野崎村」は訥子の久作、仁左衛門の久松、富十郎のお光、扇雀のお染と揃いながらパッとせず、たゞ錦吾のお常が素直でよい、ほかに鴈治郎の渚、仁左衛門の良弁の「二月堂」延二郎、扇雀の「落人」があり、吉三郎の件内が洒脱ぶりをみせる、廿六日まで(杏)

【写真は「土屋主税」右から鴈治郎、扇雀、訥子】

花の素顔 ⑬

水島道太郎

名誉ある鼻まがり　スポーツマンの若さと　二枚目にとじ籠る弱味

はじめに 鼻まがりの館は南部のものだが、彼、水島道太郎は東京の出身だ、従って道ちゃんの鼻がいくらか曲っていても、これは生れつきではないということを彼の名誉のために最初に断っておく、彼はとにかくボクシングが大好きなのだ、だからその昔大都映画時代から日活、松竹、大映と転々して現在のフリー契約者になるまでも随分と拳闘映画を撮ったものだ、つまり彼はアメリカでいえばカーク・ダグラスか バート・ランカスターといった役どころなのだ、といって最近はいさゝか〝チャンピオン〟の座から遠のいたことは否めないのだが…

彼は「そうなんですよ、僕もそれは感じてはいるのですが、しかし頑張るつもりですよ、それにこのごろ時代劇が多くて閉口です、元来僕はマゲものは駄目なのですが、人から悪くないよなんていわれるとつい出てしまうので」と

マキノ監督

彼、スポーツマンらしく歯切れのよい口調でキビキビと語るのである、それに彼は歯が綺麗なのだ、もっともこういう動作とスタイルが彼をいつまでも青年の感覚に置かせるのかもしれないし、それだけに二枚目の椅子を固執させる弱味ともいえよう

そして「彼は性格俳優として生きる道はある、それにまだ特殊な二枚目でいけるし、彼の顔にはまだ若々しさがあるのだから」とマキノ雅弘監督はいうのである、もっとも目下のところ彼はマキノ監督の「天城の鴉」で大月の政五郎という清水の小政の前身に扮しているのだ、これがなかなか評判がよい、これを彼と大都映画で同僚だった山口君なる青年にきくと「道ちゃんは仁義にかたいですよ、昔のことだってちゃんと覚えていますからね、たゞし以前はケンカが好きなのが玉に疵だったけどね」というのである、彼は今でも毎朝のトレーニングはかゝさないし、十年一日のごとく恋女房を大切にして毎日エンヤラ、エンヤラ、伊豆大仁から汽車通勤しているのである、これは微笑ましいことであるし悪いことではない、といって、何かしら最近の道ちゃんに覇気が感じられない理由もこの辺にころがっていそうだ、これはいわば大きな壁でもあるし、徒らに仁義にこだわらずそろそろ〝鼻まがりの素顔〟の個性を有効に使って飛躍すべき時なのではなかろうか

【写真円内はマキノ雅弘】

名選 都々逸

小沢扇太郎選

二人に取っては花より団子　そつと離れて逢つている　長岡・鈴木六司

襟をほどけば乱れる絹に　じやれる小猫の鈴が鳴る　茨城・一心坊

明日はあしたの風吹く浮世　背中合せへ月のかさ　墨田・良坊

晴れて夫婦の嬉しい朝は　照れて離した膳の上　横浜・加藤きよし

女名前の漢字で書いて　表へ出すのも男除け　同島・君

花の雨うるさい人まで散らしてくれて　お嬢がいゝたい最合傘　選者

芸能話はと笛

▽…人柄がいいので評判のビクター歌手小西潤、つい先だって浪曲の松太郎、漫才のエンジロ、落語の正蝶ら一行と前橋へ巡業に行ったが、帰りの車中で他の連中がお色気話を始めたのですっかり嬉しくなり、こんな面白い話を専門家からタダで聞くのは申訳ないと、話一つに二合壜一本出そうと提案した

▽…これに勢いづいた連中珍談奇談に花を咲かせたが、なにしろ口から先に生れたような手合だから話はエンエンと上野に着くまで尽きない、気がついたらギャラの半分を飲まれていたとはウソのような本当の話【写真は小西潤】

催し　五雲会能　廿三日一時、水道橋能楽堂「小鍛冶」高橋章「楊成忠度」「小倉鍛秦『東北』三川泉『鶏簡』近藤乾之助、狂言「八句連歌」三宅藤九郎「竹の子」和泉保之

下懸宝生会　十六日四時、水道橋能楽堂、ワキ方宝生流の能会で櫻間円川の「櫻川」と近藤乾三の「綾鼓」山本東次郎の狂言「木六駄」がある

噂の店 話題の種

食い気、のみ気、お色気まで話題の店、噂の店を実地見聞してまとめたのがこの特集である。読者に多少の参考となれば幸い。

ピアノのあるバー　銀座並木通り「ノーストップ」

ピアノがあって、上野音楽学校出という、個性的で清純な女性がシャンソンやセミ・クラシック、はてはジャズまで客の好みに応じて演奏してくれるという、近代人の好みにピタリとはまったバーがある。銀座並木通り、資生堂本社並びの「ノーストップ」だ。去る一日新装開店したばかりだが、某有名画伯の裸体画が壁面を飾り、北欧調の渋みある室内の趣味調度とピアノの旋律が一つに溶け合って、さながらパリか、ロンドンの夜を想わせる気分は心よい。十名ほどの女性もそれぞれ美しく上品、話題の豊富な洗練された知性の持主ばかりである。なかでも八頭身美人の早苗さん、エキゾチックな肉体美を惜しげもなく、好きな男性にならば投げ出そう、そんな火の玉のような情熱家の加奈さん。いろとりどりの女性群もみな楽しいキャバレー、サロンにない落ついた気分を楽しみたい人にすすめていい銀座マンのバーである。

パチンコの醍醐味は単発　神田今川橋上「モナミ劇場」

連チャン禁止であわてて転業したイカ者は兎も角、パチンコ王国を誇る神田今川橋の「モナミ劇場」はさすが斯界の王者の貫録。単発式こそ大衆娯楽として本来あるべき姿なんだ、とばかり精能のいいモナミ機三百数十台をズラリと並べて、堂々単発で打って出たように、スッテンテンになって帰る心配もなく、ふところ具合も楽な味だろう。これなら競馬や競輪の少ない出費で、時間を楽しみ、しかも出がよく、景品が豪華で安い成る程、これこそパチンコの醍醐味。女房子供を泣かせるどころかお土産をたっぷり持って帰って、その夜の晩酌に一本おまけがつくてなスイトホーム振りもむづかしくはない。「あなた今夜もネ」と出掛けに催促されるようなことにもなりかねないだろう。パチンコは「モナミ劇場」で、ゆっくり機械と取り組んで儲けて下さい。そんな言葉を何の疑いもなくあなたにささやける素敵な店である。

☆ ★ ☆

焼鳥キャバレー　新宿『大福屋』

新宿西口線路……ということになったんだそうだ。連日ストリップ娘がプリプリお尻を振ってフラダンスをやるかと思えば、眼もアヤなショウもある。飲む程に酔う程に春風駘蕩として歌の一つも出せば、待っていましたとばかり美女群が和し、客の好みに応じて歌いまくるという豪華なシステムだ。バンドは「コールド・スター」新宿ならではのサラリーマンの巣といっていいだろう。フトコロ具合を気にすることなく飲んで見て騒いでしかもサワルぐらいのおまけがつけばもうこの世は天国である。

……リの大串を20円で食わせ、生ビール五〇〇ccが二二〇円、正宗50円、二級60円というケタ外れた安い金額でキャバレーのお遊びが出来る所から、のんべえ呼んで〝焼鳥キャバレー〟

女遊びにはお忘れなく！

春の体はもて余すし、お金も欲しい、こんなアプレ娘の姿が盛り場にチラホラするシーズンとなったが、油断大敵、うっかりしているとトンダお土産を貰って大変なことになる。とは或る経験者の述懐、お忘れなく錠剤「山川ペニシリン」をご用意下さい。勿論治療用としても完璧な細菌駆逐剤である。

近代美術の粋を凝らす名曲喫茶　神田駅東口前「ブルンネル」

あなたが二人連れで、どこか静かな憩いの場所を探しているならちゅうちょなく、神田駅東口前の「ぶるんねる」へ行くといい。近代美術の粋を凝らした建物、調度もさることながら、美事な立体音響効果のベートーベン、チャイコフスキーの名曲が、二人のささやきをよりたのしいものにするだろう。そっと彼女の瞳をみて見給え酔う輝きが、あなたに無言の愛を語っている。そんな楽しい喫茶店「ぶるんねる」は出重で優雅、瀟洒な都とした珈琲の香りに心暖まる店である。壁面の額、窓辺の花、全て知性味溢れる近代人のコーヒー店として、友人と映画の話題をはずませるにもよく、商社が応接間として利用してもこれ以上のものは望めまい。数多い神田の喫茶店中の白眉だといえるだろう。

「白鳥の湖」に、「ロマンス」に

餃子を食べるなら　新宿「餃子会館」

餃子は何といっても新宿都電終点からジューキミシンの横を入った所にある「餃子会館」で食べるに限る。第一旨いからだ。食べ物である以上うまいということは先決問題である。第二に栄養があるからだ。同じ餃子だからみんな同じ栄養があると思ったら大間違い中味の違いも勿論だが焼き方一つでも栄養というものは変って来るデリケートなものだ。本場で磨いたコックのウデが物をいう世界である。第三に気分がいいからだ。校出というだけあって、和気アイアイとした雰囲気は実にいい。従業員即経営者、全員が大陸の学階はカウンター、ちょっと一杯向きにも、映画や買物の帰りの家族づれに気軽く利用されている。愛人など同伴でシンミリするには二階がいい。粋なテーブルがロマンスの花を美しく飾る。池袋東宝の横にも支店がある。

あたしの胸に火が灯るまで待ってネ　「クリッパー」の純情娘が嘆きました。

アルバイト・サロンの本命ともいうべき有楽町民生局横の「クリッパー」は絶えず新鮮な乙女を清水のように注入して、プロにあきた人士の人気を呼んでいる。つい二、三日前も50名程のリンゴのように可愛い娘が入ったが、その一人に千葉から通っている百合子嬢なる可憐純情の美少女がいる。パッと人眼について、その夜もう口説きにかかるあわて者やら、送り狼を買って出る鼻下長やら、イヤハヤ大変な騒ぎを演じた。百合子姫、ガイ嘆して曰く「あたしだって恋もしたいワ。そんなに慌てないで、あたしが好きになる迄、待って貰いたいのよ。こんなにセッカチに攻められては、好きな男も嫌いになるワ」と。聞きましたかネ。ゆっくり攻めて下さいョ。ビール外、何でも二百円の均一制、ノーチップ踊りのうまい娘が揃っていることでも有名なアルサロだ

東京の街中で田舎気分　新宿「ゐなか」

新宿二幸裏に「ゐなか」という酒庵がある。名前の通り山奥の一軒家という感じだ。カスリの着物を着た廿数名の秋田美人がいて、部屋は大小数間、炉を囲んで木の株に座り酒を酌む野趣溢れたものから、古風な唐紙戸、つい立を取れば会合、宴席にも向く風雅な田舎の大座敷、はては……